

一般国道10号 ゆくはし 行橋バイパス

みやこぐん かんた よばる ゆくはし つじがき
 (福岡県京都郡苅田町与原～行橋市辻垣)

- 行橋バイパスは、平成21年度の全線4車線供用を目指します。
- 新北九州空港・重要港湾苅田港等の広域交通拠点へのアクセス強化を図ります。
 福岡県東部の京築地区から新北九州空港までの所要時間が約4分短縮します。



1. 早期供用の必要性

全線4車線化を図ることにより、平成18年3月に開港した新北九州空港や重要港湾苅田港への京築地区からのアクセスが向上し、物流の効率化・産業支援に貢献します。

2. 執行目標

	平成19年度の目標	供用目標
行橋市東大橋～江尻川橋	新長狭川橋上部工工事着手 新今川橋上部工工事着手	平成21年度
今井交差点～ 行橋市大字辻垣	津留地区改良工事着手	

3. 整備効果

●時間短縮効果 【約67万人時間/年】

福岡県東部の京築地区から新北九州空港までの所要時間が約4分短縮します。

●CO₂排出量削減効果 【約1,670t-CO₂/年】

走行性の向上により自動車からの二酸化炭素排出量が約1,670t-CO₂/年削減されます。
 この削減された排出量は、メディアドーム約18個分にあたる森林面積(約160ha)の吸収量に相当します。

●交通渋滞の緩和

朝夕ピーク時に混雑が著しい「今井交差点」を4車化することにより交通混雑を緩和します。

●物流効率化・産業の支援

平成18年3月に新たに開港した新北九州空港や重要港湾苅田港へのアクセス性を向上させるとともに、北部九州の基幹産業である自動車産業の物流交通円滑化を図るなど産業支援に大きく貢献します。